科目名称	統合実習	学年学期	単位数	時間数
		第 3 学年　後期	2	90
担当教員	土居　泰子　小路　陽子	授業に関わる実務経験	■ 有（　　看護師　　） □ 無	

【1】 授業概要

チーム医療及び他職種との協働の中で、看護師としてのメンバーシップ、マネージメントの実際を学び、チームの一員として主体的に看護実践を行う基礎的能力を養うことを目的とし、臨床の実務に即した実習を行う。

【2】 学習目標

1. 複数患者の看護についての行動計画を立案する。
2. 実際のチーム活動の中で、看護過程を踏まえ、優先度の判断や行為の根拠を明確にした看護を実践する。
3. 実際のチーム活動の中でチームメンバーとしての役割を認識して行動する。
4. 看護部組織における看護管理（看護サービスのマネジメント）の実際について理解する。
5. 看護専門職業人としての自己の目標や課題を明確にする。

【3】 第 1 看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

■ 1. 生活者としての人間の理解
■ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
■ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
■ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
■ 5. 多職種との連携・協働
■ 6. 地域医療の理解と生活の支援
■ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1週目	対象の状況や業務の流れの状況を把握するとともに実習環境に慣れる。	臨地実習
2週目	チームメンバーとして主体的に行動し、対象への看護実践をチーム活動に位置づけていく。	
3週目	自己理解を深め、看護目標と実習目標の達成に向けて最終週の実習を効果的に展開する。	

【5】 評価方法

統合実習評価の視点を用い、実習目標の到達度、実習記録等の提出物、実習前から実習後までの学習状況、実習の取り組み・出席状況等により総合的に評価する。

【6】 教科書

T.ヘザー・ハードマン：NANDA-Ⅰ看護診断　定義と分類 2021-2023（第 12 版）　医学書院　2021
上泉和子：系統看護学講座　専門分野　看護の統合と実践 1　看護管理（第 10 版）　医学書院　2022
他　基礎看護学・成人看護学実習で用いた参考書・資料等

【7】 参考書

随時紹介

【8】 受講生へのメッセージ

これまでの学習の集大成となる実習として、看護専門職としての倫理観と自己理解を深め、卒業後の新人看護師としての目標を見出す機会にしましょう。